

KUMISETSU



## 部品リスト

全ての部品が揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	座面	1	⑦	ボルト/カムロック穴蓋(7個は予備)	14
②	脚	4	⑧	背もたれクッション	3
③	六角ボルト	6	⑨	座面クッション	1
④	六角レンチ	1	⑩	カムロックボルト付き背板	1
⑤	カムロック受け	1	⑪	背板	1
⑥	緩衝材フェルト	1	⑫	プラスドライバー	1

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



## 手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- ⑩カムロックボルト付き背板を①座面に、③六角ボルトで留めて下さい。(図1)
- ⑩カムロックボルト付き背板についているカムロックを90度折り曲げ、⑤カムロック受けを⑪背板の上部穴に入れたら、⑩カムロックボルト付き背板と角度を合わせます。(図2)
- ⑤カムロック受けを、⑫プラスドライバーで回して背板同士を連結し、⑪背板も①座面に、④六角レンチを使用して③六角ボルトで留めて下さい。  
※お好みに応じて、⑩⑪背板のボルト穴、カムロック受け穴を⑦ボルト/カムロック穴蓋にて蓋をできます。  
※ハンマー等で直接打ち付けますと本体を傷付ける場合がありますので、付属の⑥緩衝材フェルトを緩衝材としてご利用下さい。
- 本体を背板側へゆっくり倒し②脚(4本)を手で回して取り付けて下さい。(図3)
- 商品を起こして⑨座面クッションと⑧背もたれクッションを載せて完成です。(図4)

図1

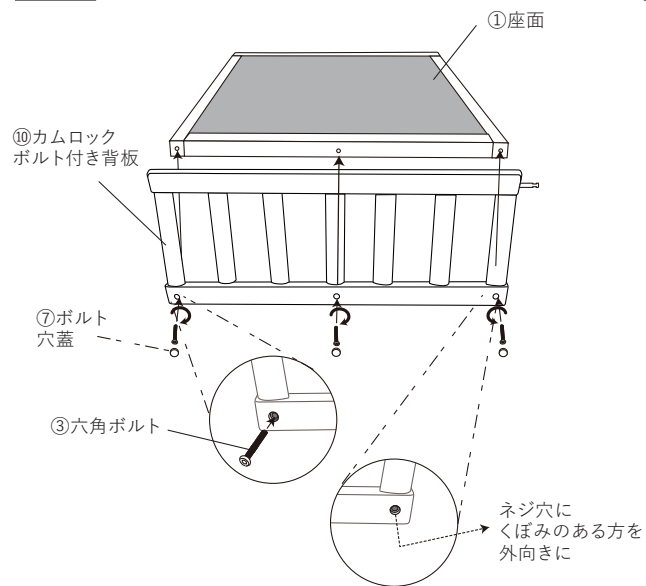
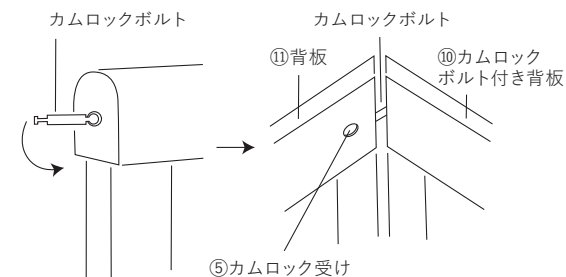


図2



カムロックボルトを90度曲げ、カムロック受けを入れた⑪背板に入れ込み、カムロック受けをプラスドライバーで固定します。

図3

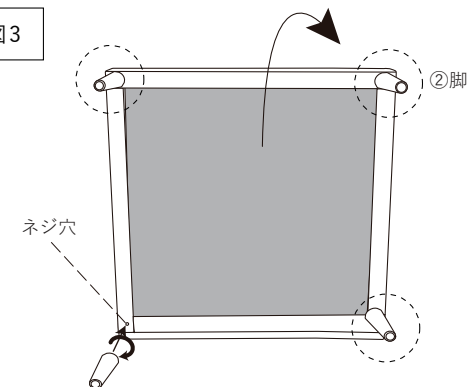
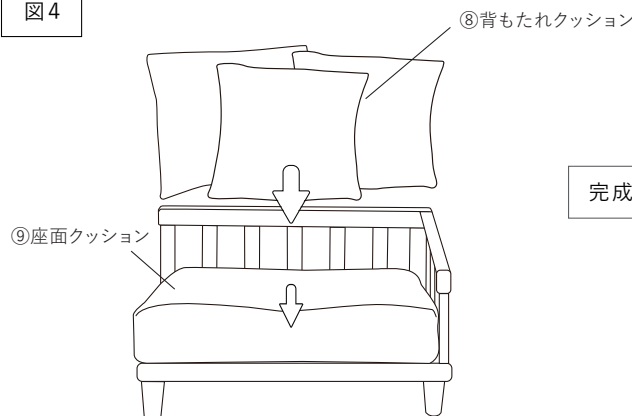
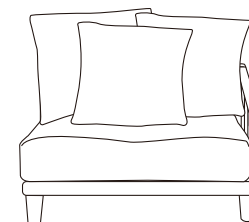


図4



完成図



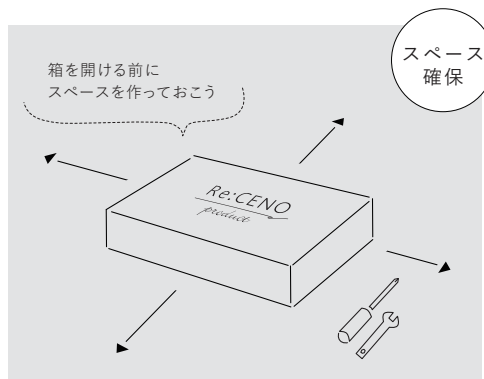


## 組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

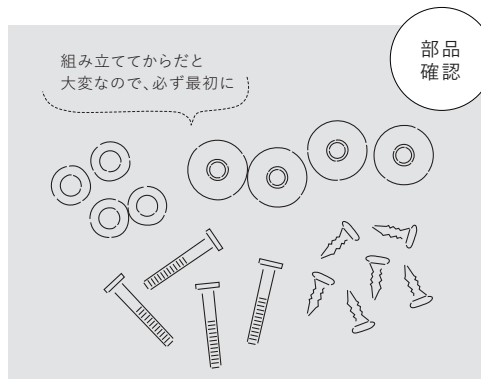
### 組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



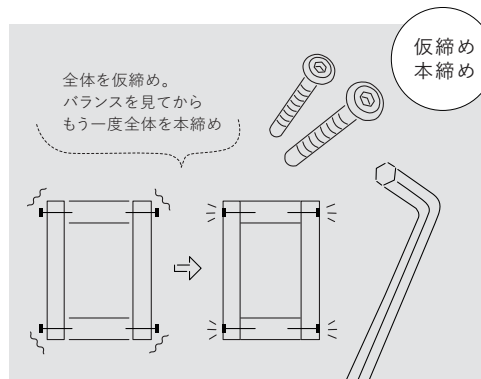
### 部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



### ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7～8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



## 注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

- ※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。
- ※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。
- ※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。
- ※無理に引きすぎると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。

お疲れ様  
でした



ご不明点があれば、まずは右記のQRコードをご利用ください。

表示者：株式会社 Flavor 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249  
E-Mail：info@receno.com TEL：075-253-1790

[ 商品ページ ]

使い方や合わせ方の  
参考に



[ お手入れの基本 ]

お手入れやメンテナンスの  
基本技術を解説



[ よくあるご質問 ]

よくあるご質問から  
簡単解決

